

RI会長 ジョンF.ジャーム テーマ「人類に奉仕するロータリー」

RI第2530地区ガバナー 佐久間 英一

福島南ロータリークラブ 会長 佐久間 功 幹事 横山 りつ子

目標「明るく、元気に広がる奉仕の輪」

平成29年

1月25日(水)

例会会場：福島サンパレス

第27回 例会

会員 / 75名 出席 / 39名 出席率 / 52.00%

メイクアップ / 36名 修正 / 75名 修正率 / 100.0%

2016-2017年度 福島南ロータリークラブ会長

会長挨拶 佐久間 功 会長

1月23日の杉妻小学校への図書贈呈式には、ご参加いただいた会員の皆様ありがとうございました。今回の図書贈呈は、2011年から7回目になります。小学校には楽しく読書が出来る図書室があり、ロータリー文庫も子供たちによく読まれていると聞いています。文字離れの昨今ですが、文庫が今後も生徒たちの間で、活用されていくことを切に願うばかりです。

又、NPO 法人アジア教育友好協会による、市内小学校への出前授業には、当クラブから支援をしていますが、これも、子供たちには好評の様子で、効果が出ているとのことでした。後程吉田国際奉仕委員長から報告があると思いますのでよろしくをお願いします。

毎回お話ししていますが、日野皓正復興支援ライブの準備は実行委員会で毎日のように着々進めています、ライブが成功をするためにもさらなる皆様のご理解とご支援をお願いします。

さて、本日は、福島21ロータリークラブとのポール・ハリス追悼合同夜間例会です。大橋パストガバナーにこれからポール・ハリスに因んでご講演を頂くことになっていますので、スピーチを拝聴しながら知識を広めたいと思っています。ところで、すでに皆様はご存じのこととは思いますが、シカゴに組織したロータリークラブ初代会長は、ポール・ハリスと思っていたのですが辞退したため、同じ創立者の一人、シルベスター・シールでした。ポール・ハリスは、国際ロータリーの初代会長に就かれました。

今夜は福島21ロータリークラブの皆さんも多く参加されています。この機会に大いに交流を深めて頂ければ幸いです。以上で会長挨拶といたします。

2016-2017年度 福島21ロータリークラブ会長

会長挨拶 寺島 英之 会長

本日の例会は、福島南ロータリークラブさんとのポールハリス追悼合同例会と当クラブの通算746回目の例会となっております。当クラブからは、18名の出席となっております。

「追悼」を辞書で引きますと「亡くなった人の生前をしのび、痛み悲しむこと」と出ています。哀悼の意を表し、後程ポールハリス追悼記念例会に因んでと題してスピーチがあるみたいなので、拝聴させていただきたいと思えます。その後の懇親会では福島南ロータリークラブの皆様と楽しく懇親を深めさせて頂きたいと思えます。

簡単ではございますが、挨拶にかえさせていただきます。

2月1日(水)のプログラム

- 12:30 1 開会点鐘
- 2 国家斉唱
- 3 ロータリーソング 奉仕の理想
- 4 四つのテストの唱和
- 5 来訪者紹介と会長挨拶
- 6 松山バレエ新春公演 参加報告
- 7 認定NPO法人アジア教育友好協会 鳥川小学校出前授業 参観報告
- 8 お食事をどうぞ
- 9 幹事報告
- 10 会員スピーチ
- 11 日野皓正復興ライブについて
- 12 各委員会報告
- 13:30 13 閉会点鐘

今後のプログラム

- 2月8日(水) 第29回例会
 - ・ロータリーの友読みどころ
 - ・誕生祝い ・クラブフォーラム
- 第9回理事会 PM1:40～
- 2月15日(水) 第30回例会
 - ・杉妻小学校児童 ・読書感想文発表
 - ・飯館村教材贈呈式参加報告
 - ・第一分区IM参加報告 ・クラブフォーラム
- 2月22日(水) 第31回例会
 - ・米山奨学金授与
 - ・会員スピーチ(丹治智幸会員)
 - ・ロータリーの友取材報告
 - ・家族親睦旅行参加報告

地区情報・第一分区・関連情報

- 2月11日(土) 成蹊高校「ふれあいコンサート」ロータリーの友取材
- 2月12日(日) 県北第一分区IM(ザ・セレクトン)
- 2月19日(日) 地区チーム研修
- 2月19日(日)～21日(火) 家族親睦旅行

国際奉仕委員会 出前授業報告 吉田 和義 委員長

認定NPO法人アジア教育友好協会の戸川仙助氏による出前授業を参観してきましたのでご報告します。1月20日福島市立鳥川小学校(庄司久子校長)5年生クラスの出前授業が午後1時30分より開催され、約1時間ラオスの少数民族の子供達に関連する話しがパワーポイントを使いながら実に興味深く紹介されました。

戸川仙助氏は矢祭町や伊達市で校長先生を歴任し定年退職後認定NPO法人アジア教育友好協会にボランティアで勤務されております。校長在職中から小学校の生徒とラオスの子供達との交流を推進してこられました。出前授業は全国で毎年100回を超え、意欲ある教員の研修会等も含め全国を走り回っておられます。

当日は5年生の1クラスがインフルエンザで学級閉鎖となり23名の少人数の出前授業となりましたが、子供達はラオスの国の生立ちや戦争が残した爪痕そして貧しい生活環境を知り平和の大切さ、日本の子供達は世界一恵まれていると言うことを学んだと思います。出前授業の最後に生徒からラオスの子供達に何か出来る事はありませんかという発言がありました。感激しました。

庄司久子校長先生は毎年出前授業をお願いしているが、来年はお父さんお母さんも参加できる様にしたいと言われていました。

戸川仙助氏の授業は現役の教師にはお呼びもつかない伝える魅力を持っているようです。

当クラブからは横山幹事・鈴木副幹事・戸川清和会員・丹治洋子会員・佐藤誠会員・大野順道会員・吉田の7名が参加しました。

当クラブ後援の出前授業は今回を含め3回終了、今月はあと2回その他にも依頼が来ているとのことでした。今後とも連携を深めフォローしていきます。

認定NPO法人アジア教育友好協会

出前授業参観御礼 戸川 仙助 様

先週金曜日の鳥川小学校での出前授業には、貴ロータリークラブから多くの方々においでいただき、拙い授業(講話)をお聞きいただき感謝しております。参観のお礼が遅くなり申し訳ありません。

当日は、あいにく、5年2組がインフルエンザのため、学級閉鎖となり、参加できなかったのですが、その後、参観して下さった5年2組の担任の先生から「是非、5年2組の子どもたちのためにも、お願いします。」と依頼を受けています。

お忙しい中、貴重な時間に参観いただいたこと、くれぐれも皆様に御礼を申し上げていただければ幸いです。

福島南ロータリークラブ パストガバナー

ポール・ハリス追悼例会に因んで 大橋 廣治 会員

皆さん今日は。本日はポールハリス追悼例会です。皆様にはスピーチの前にまず一つのビデオを見て頂きたいと思えます。ポール・ハリスの生前の映像になります。(ポール・ハリスの映像を上映しました。)

如何でしたでしょうか。おそらく見たことのある人はいないのではないのでしょうか。ポール・ハリスに質問をしている人はチェスリー・ペリーという方です。ポール・ハリスをロータリーの設計者と呼ぶならば、チェスリー・ペリーはロータリーの施工者と言える方です。

米山梅吉が「ロータリーの創設者ポール・ハリス」を翻訳しましたが、米山梅吉はポール・ハリスの事について3つ挙げていました。1つ目は大変謙虚な人であるということ。2つ目は文章が大変上手だということ。3つ目は苦勞をしてきた人である。ということをおっしゃっていました。苦勞をしてきたというバックボーンがあるからこそ素晴らしい人権者になり、ロータリーという偉業を成し遂げたのだと。

ポール・ハリスは米国ウィスコンシン州ラシーンに生まれ、その後バーモント州ウォリングフォードの父方の祖父の許に預けられました。この時代にポール・ハリスは祖父からの深い愛情を受けて成長しました。プリントン大学に入学し、卒業後5年間世界を渡り歩き、弁護士事務所を開業し、後にロータリーを作りました。

米山梅吉は言っております。ロータリーとは寛容さと善意が大切であり、そして奉仕だ。自分のビジネスを一生懸命に行っても決算書はできない。最後に奉仕を行って初めて決算書ができあがると。奉仕を行うには献身の心が大切です。まずは献身の心を第一に、これからも奉仕活動を邁進して行きましょう。

【福島21RC・福島南RC合同ポール・ハリス追悼記念例会懇親会】☆アトラクションは河谷元会員によるフルート演奏です☆



ベネファクター及びポールハリスフェロー 表彰 三瓶 弘樹会員